

## ・アドミッション・ポリシー

本博士後期課程のカリキュラムを修得し、修了時に求められる能力を達成できる学生として、入学時に以下の人を求める。

1. 専攻する看護学分野における高い知識を有している者
2. 看護における課題解決のための研究に取り組む能力がある者
3. 将来、看護学教育者、看護学研究者、看護管理者として社会に貢献する意志がある者

入学試験では、看護学専門分野における高い知識を専門科目の筆記試験と書類審査で評価する。また、看護における課題解決のための研究に取り組む能力は、これまでの学会発表や論文を含む書類審査および英語の筆記試験と面接で評価する。さらに、将来、社会に貢献する意志は面接で評価する。

## ・カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシー（学位授与に関する方針）を達成するために、以下に基づく教育課程を編成する。

1. 知識や技術を創造する研究能力を育成するために、共通必修科目として「看護哲学概論」、共通選択科目として「看護学研究論」「応用統計学」を配置する。また、専門選択科目として「基盤創出看護学特講」「基盤創出看護学演習」、「先進治療看護学特講」「先進治療看護学演習」、「予防推進看護学特講」「予防推進看護学演習」、「地域包括看護学特講」「地域包括看護学演習」を置く。さらに、特別研究必修科目として「看護学特別研究Ⅰ」「看護学特別研究Ⅱ」を配置する。
2. 看護哲学を追求する姿勢を育成するために、共通必修科目として「看護職生涯発達論」「看護哲学概論」を、共通選択科目として「看護学研究論」を配置する。また、専門選択科目として「基盤創出看護学特講」を置き、さらに特別研究必修科目として「看護学特別研究Ⅰ」を配置する。
3. 国際的・学際的に協働し活躍する能力を育成するために、共通必修科目として「国際学術コミュニケーション論」と、特別研究必修科目として「看護学特別研究Ⅰ」「看護学特別研究Ⅱ」を配置する。
4. 組織を変革する能力を育成するために、共通必修科目として「看護職生涯発達論」を、専門選択科目として「基盤創出看護学演習」「先進治療看護学演習」「予防推進看護学演習」「地域包括看護学演習」と、特別研究必修科目として「看護学特別研究Ⅱ」を配置する。
5. 人材を教育する能力を育成するために、共通必修科目として「看護職生涯発達論」、専門選択科目「基盤創出看護学特講」と、特別研究「看護学特別研究Ⅱ」を配置する。

## 7) 慈恵看護専門学校の状況

### 看護専門学校学生数（2022年5月1日現在）

|            | 学生総定員数 | 1学年定員数 | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 合計  |
|------------|--------|--------|-----|-----|-----|-----|
|            | 人      | 人      | 人   | 人   | 人   | 人   |
| 慈恵看護専門学校   | 300    | 100    | 95  | 99  | 96  | 290 |
| 慈恵第三看護専門学校 | 150    | 50     | 48  | 53  | 51  | 152 |
| 慈恵柏看護専門学校  | 240    | 80     | 79  | 81  | 75  | 235 |
| 計          | 690    | 230    | 222 | 233 | 222 | 677 |

### 法人の概要

#### 学校・学部・学科等の学生数の状況（2022年5月1日現在）

| 学校名        | 入学定員 | 入学者数 | 収容定員 | 現員数 |
|------------|------|------|------|-----|
| 慈恵看護専門学校   | 100  | 95   | 300  | 290 |
| 慈恵第三看護専門学校 | 50   | 48   | 150  | 152 |
| 慈恵柏看護専門学校  | 80   | 79   | 240  | 235 |